



C コマンド

この章では、C で始まる Cisco NX-OS Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) コマンドについて説明します。

clear ip eigrp accounting

Enhanced IGRP (EIGRP) プロセスのプレフィックス アカウンティング情報を消去するには、**clear ip eigrp accounting** コマンドを使用します。

clear ip eigrp accounting [**vrf** {*vrf-name* | **all** | **default** | **management**}]

構文の説明

vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。「default」と「all」の各文字列は予約済みの VRF 名です。
all	(任意) すべての VRF インスタンスから EIGRP アカウンティング情報をクリアします。
default	(任意) デフォルト VRF から EIGRP アカウンティング情報をクリアします。
management	(任意) 管理 VRF から EIGRP アカウンティング情報をクリアします。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)NI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP アカウンティング情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip eigrp accounting
```

clear ip eigrp neighbors

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) ネイバー エントリを適切なテーブルから削除して再確立するには、**clear ip eigrp neighbors** コマンドを使用します。

```
clear ip eigrp neighbors [* | ip-address | ethernet slot/port | loopback if_number |
port-channel number] [soft] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

*	(任意) すべてのネイバーを消去します。
<i>ip-address</i>	(任意) ネイバーのアドレス。
ethernet slot/port	(任意) ネイバー テーブルからイーサネット インターフェイスをクリアします。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
loopback if_number	(任意) ネイバー テーブルからループバック インターフェイスをクリアします。ループバック インターフェイスの番号は 0 ~ 1023 です。
port-channel number	(任意) ネイバー テーブルから EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号をクリアします。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
soft	(任意) ネイバーにソフト リセットを指定します。
vrf vrf-name	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンスを指定します。VRF 名は、32 文字以下の英数字文字列です。
all	(任意) すべての VRF インスタンスから EIGRP ネイバー情報をクリアします。
default	(任意) デフォルト VRF から EIGRP ネイバー情報をクリアします。
management	(任意) 管理 VRF から EIGRP ネイバー情報をクリアします。

コマンド デフォルト

Autonomous System (AS; 自律システム) 番号、インターフェイス、または VRF インスタンスが指定されていない場合、すべての EIGRP ネイバー エントリがテーブルから消去されます。

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、イーサネット インターフェイス 2/1 上のネイバーに関するすべての EIGRP エントリをクリアする例を示します。

```
switch# clear ip eigrp vrf * neighbors ethernet 2/1
```

■ clear ip eigrp neighbors

関連コマンド

コマンド	説明
show ip eigrp interfaces	EIGRP に設定されているインターフェイスに関する情報を表示します。
show ip eigrp neighbors	EIGRP によって検出されたネイバーを表示します。

clear ip eigrp redistribution

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) の再配布情報をクリアするには、**clear ip eigrp redistribution** コマンドを使用します。

```
clear ip eigrp redistribution [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

vrf vrf-name	(任意) 特定の Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスを指定します。VRF 名には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスから再配布情報をクリアします。
default	(任意) デフォルト VRF から再配布情報をクリアします。
management	(任意) 管理 VRF から再配布情報をクリアします。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、再配布情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip eigrp redistribution
```

関連コマンド

コマンド	説明
feature eigrp	EIGRP 機能をイネーブルにします。

clear ip eigrp traffic

Enhanced IGRP (EIGRP) トラフィック統計情報を消去するには、**clear ip eigrp traffic** コマンドを使用します。

clear ip eigrp traffic [**vrf** {*vrf-name* | **all** | **default** | **management**}]

構文の説明

vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスからトラフィック統計情報をクリアします。
default	(任意) デフォルト VRF からトラフィック統計情報をクリアします。
management	(任意) 管理 VRF からトラフィック統計情報をクリアします。

コマンドデフォルト

このコマンドは、VRF が指定されていない場合、デフォルトの VRF の情報を消去します。

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP トラフィック統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip eigrp traffic
```